

第3回 日本リンパ浮腫治療学会四国地方会

最前線、地域医療と専門施設を結ぶ

ー現在の課題、そして将来へー

会期：2019年8月4日（日） 13:00～17:05

（受付開始時間： 12:00）

会場：高知大学医学部キャンパス 講義棟2階

第3回日本リンパ浮腫治療学会四国地方会事務局

〒783-8505 高知県南国市岡豊町小蓮

高知大学医学部外科学（外科二）

TEL：088-880-2375

当番世話人：渡橋 和政

（高知大学医学部外科学（外科二）教授）

日本リンパ浮腫治療学会四国地方会

世話人一覧

❖代表世話人

社会医療法人真泉会今治第一病院 名誉院長 加藤逸夫

❖世話人

独立行政法人国立病院機構四国がんセンター 特命副院長 形成外科 河村 進

独立行政法人国立病院機構四国がんセンター 乳腺外科 清藤 佐知子

人間環境大学 松山看護学部 准教授 大西 ゆかり

香川大学医学部 形成外科教授 永竿 智久

医療法人リムズ徳島クリニック 院長 小川 佳宏

高知大学医学部 外科学外科2講座教授 渡橋 和政

医療法人リムズ徳島クリニック 看護師 高西 裕子

香川県立中央病院 形成外科診療科長 古市 浩美

香川大学医学部附属病院 看護部 吉原 章子

❖日本リンパ浮腫治療学会四国地方会 本部事務局

医療法人リムズ徳島クリニック

〒770-0047 徳島県徳島市名東町 2-559-1

TEL:088-634-1122

Fax:088-634-1630

第3回日本リンパ浮腫治療学会四国地方会の開催にあたって

このたび、日本リンパ浮腫治療学会四国地方会をここ高知で開催させていただくこととなりました。「参加してよかった」と感じていただけるような会を企画できるか不安ですが、多くの方からご支援やアドバイスをいただき、何とか開催にこぎ着けました。

大学病院には、実にさまざまな背景を持った患者さんが来られます。いくつもの病院、診療所で診てもらったが治らない、あるいは重い疾患で大学病院に通院中の方などです。中には、一見リンパ浮腫に見えるがリンパ浮腫でなかったり、深部静脈血栓を伴っていて圧迫療法がためらわれたり、ご高齢の方で閉塞性動脈硬化症を合併していて、圧迫療法で虚血が増悪しないか、また大きな潰瘍ができていて皮膚科、形成外科、血管外科が総出で診るなど、ハラハラしながら治療に当たることが少なくありません。最近、脊椎や股関節、膝関節の手術後で、浮腫がひどいが前屈ができずストッキングが履けないなど、教科書に載っていない状況をまのあたりにします。

高知県では、中心部から離れると公共交通機関もほとんどないため高齢者でも運転して通院しなければならず、片道2、3時間という方も少なくありません。かかりつけ医としてありとあらゆる病気を診ておられる先生方はどうしておられるのだろう、と感じました。そこで、最前線の実状を探ろうと考え、アンケート調査を行いました。また、病院同士で助け合いながら治療している連繋もあるようです。在宅で浮腫の管理が必要な人も多く、どのような工夫をしておられるのだろう。それを、トピックとして企画しました。

また、知っているようで意外に知らない新製品の特徴、製品の使い分けも、自分自身が勉強したくて「企業セッション」を作りました。まず圧迫療法の歴史について少しお話しいただいてから各社の製品を紹介いただき、展示ブースで現物を見ていただくきっかけにしたいと思います。そんななかで、大学として新たな装具やデバイスを開発するヒントが生まれるかもしれません。こんな試みで、情報をシェアする一方、何かしら新たな発見が生まれる会になれば、と願っています。

最後に市民向けセッションとして、一般の方や一般医家の方がお持ちの疑問について、パネリストの先生方から解説いただき、リンパ浮腫管理のさまざまなコツどころを実演で教えていただこうと思っています。会の開催にあたりご協力、ご支援をいただいた方々に、この場を借りて、厚くお礼を申し上げます。

2019年8月

第3回日本リンパ浮腫治療学会四国地方会

当番世話人 渡橋和政（高知大学医学部外科学（外科二）教授）

参加者のみなさまへ

1) 参加受付

【時間】 12:00～ 【場所】 高知大学医学部キャンパス 講義棟 2 階

【参加費】 学会員：1,000 円、非会員（医療者）：1,500 円

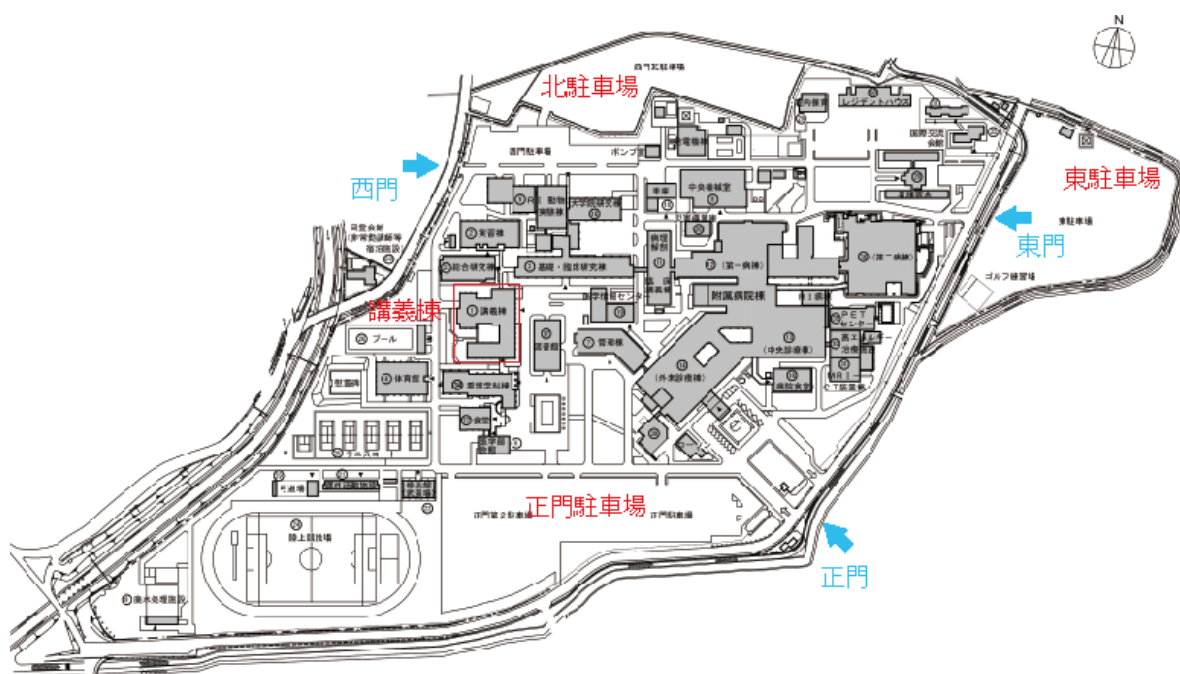
一般・学生：無料

【抄録集】 参加費をお支払いの方には、会場受付にて抄録をお渡しいたします。

一般の方、学生で抄録集をご希望の方は、300 円で販売いたします。

2) 会場入口

キャンパスへの入口は、東門、西門、正門の 3 カ所で、それぞれ近くの駐車場に駐車ください。会場は、講義棟です。そのまま、2 階にお上がりください。



3) クローク：クロークの設置はありませんので、ご自身の責任でお願いします。

4) 撮影、録音等について

発表、展示などの録音、写真撮影、録画などは、ご遠慮ください。

5) リンパ浮腫療法士の方へ：リンパ浮腫療法士更新用の単位 2 単位が申請できます。

ご希望の方は、参加証を受付でお受け取りください。

座長、演者のみなさまへ

1) 発表時間

それぞれのセッションの時間を発表者の数で均等に按分いたします。
質疑応答の時間を 5 分程度、残していただき、活発な議論をお願いします。
質疑応答は、座長の先生にお任せします。

2) PC 受付および PC 発表について

受付時間：11:00 から、会場前の受付にて

- ・発表は、PC 発表のみです。Windows 版の PowerPoint になります。
- ・ご発表時には、ご自身で操作をお願いします。
- ・発表データは、USB メモリなどでご持参ください。

PC 持込みや ipad などタブレット端末で発表される方は受付でご相談を。

VGA (15pin-sub)あるいは HDMI (下図左)に接続することができるよう、
変換アダプタ (下図右：一例)をご持参ください。

- ・最新のウィルス駆除ソフトでチェックをお願いします。
- ・ご発表の 30 分前には、受付とデータの動作確認をお済ませください。
- ・会場で用意している PC：Windows 10, PowerPoint 2013
- ・動画データをご使用の際は、Windows MediaPlayer で再生可能である形式で
ご準備ください。
- ・ご発表データは、会の終了後に事務局で責任を持って消去いたします。



プログラム

13:00～13:05 **開会挨拶** 日本リンパ浮腫治療学会四国地方会 代表世話人
社会医療法人真泉会今治第一病院 名誉院長 加藤逸夫（ビデオレター）

13:05～14:00 **講演** 司会：香川県立中央病院形成外科診療科長 古市浩美
1) 『リンパ浮腫治療の新たな目としての光超音波』
演者：高知大学医学部外科学（外科二） 渡橋和政
1) 『リンパ浮腫治療：最近の話題』
演者：リムズ徳島クリニック院長 小川佳宏

14:00～14:10 **休憩**

14:10～15:10 **トピック** 『最前線医療と専門病院との連携』
司会：独立行政法人国立病院機構四国がんセンター特命副院長 形成外科
1) 高知県における現状
演者：高知大学医学部形成外科 吉田行貴、看護部 小松由香
2) 地域医療連携における救足センター看護師の施設・病院訪問の現状
演者：岡村病院救足センター 岡林裕代、簗 厚、岡村高雄
3) あん摩マッサージ指圧師による在宅でのリンパ浮腫治療の実際と課題
演者：こうちリンパ治療院 河井 舞，神田鍼灸接骨院 尾崎 由

15:10～15:50 **企業セッション** 『治療用機器、装具などの現状』
司会：高知大学医学部外科学（外科二） 渡橋和政
1) Terumo と圧迫療法
演者：テルモ・ビーエスエヌ株式会社 岡田 匡
2) 製品紹介 各社より

15:50～16:00 **休憩**

16:00～17:00 **市民むけセッション** 『こんなとき、どうしたらいい？』
司会：高知大学医学部外科学（外科二） 渡橋和政
1) 一般の方、医療者、来場者からの質問、疑問など
2) リンパ浮腫管理のコツどころ（実演） by パネリスト（世話人の先生方）

17:00～17:05 **閉会挨拶** 当番世話人 高知大学医学部外科学（外科二） 渡橋和政

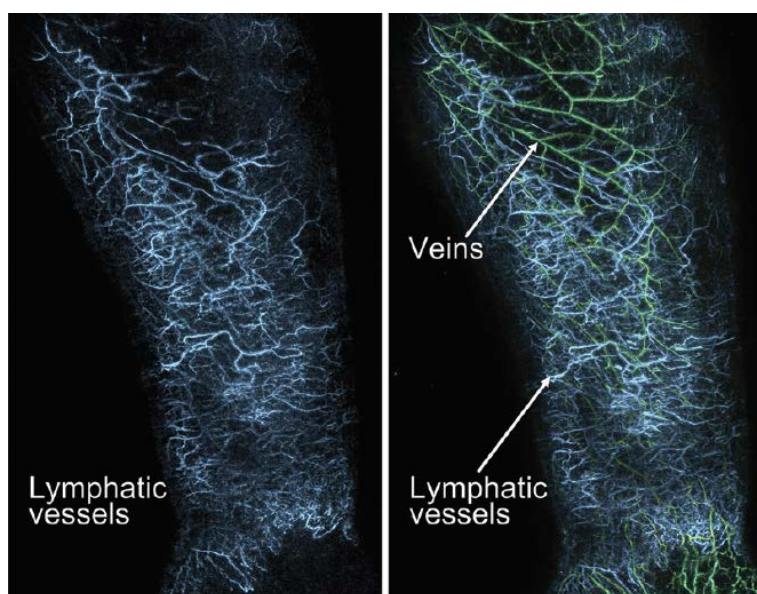
講演 1

リンパ浮腫治療の新たな目としての光超音波

渡橋和政

高知大学医学部外科学（外科二）

「光超音波」という新たな技術をご存じだろうか。私は超音波についてずいぶん熱心に取り組んできたが、恥ずかしながら光超音波というものを、つい最近まで知らなかった。光超音波(photoacoustic imaging)はキャノン、慶応大学、内閣府が取り組んでいる新しい画像技術で、光を当てると分子が振動することを利用して、振動を超音波として受信して画像にするもので、かなり高精細な脈管の可視化が可能となる。各種の癌の診断に用いるほか、四肢の微細動静脈の可視化、現在ではリンパ管の可視化も試みられている。今年のRadiologyに掲載された画像を見ると、非常に高精細な画像であることがわかる。リンパ浮腫評価にICGと近赤外線を用いた蛍光イメージングが導入されたときも目を見張ったが、この新たな技術は今後リンパ浮腫治療において重要な画像診断の一つとなると予想されるため、今回文献をもとに紹介させていただく。



Kajita H, Kishi K.
Radiology 2019;292:35

講演 2

リンパ浮腫治療：最近の話題

小川佳宏

リムズ徳島クリニック

【はじめに】平成 28 年に「リンパ浮腫複合的治療料」が保険収載されましたが、3 年以上経過した現在でも、保険で治療できる医療機関は全国的にも限定的です。対して外科的治療は全国的に普及しています。今回は保存的治療・外科的治療の最近の話題について簡単にまとめてお話しします。

【保存的治療】保存的治療の中心は複合的治療です。基本的な「スキンケア」「用手的リンパドレナージ」「運動療法」の内容は大きく変化しませんが、「圧迫療法」は年々新しい圧迫方法や素材が工夫され、成果がみられています。

【外科的治療】「リンパ管－静脈吻合手術」が中心ですが、施設によっては「リンパ節移植」「脂肪吸引」「浮腫組織切除」なども行われています。ただ手術後にも複合的治療は欠かせず、手術単独で劇的に改善させる方法はありません。

【さいごに】現時点では外科的治療を受けても複合的治療が不十分で改善しないという症例もあり、保険で北郷的治療を行う医療機関を増加させるためには、新しい圧迫療法の普及や診療報酬の増額が必要と考えます。

トピック 1

高知県における現状

吉田行貴¹⁾、小松由香²⁾

高知大学医学部附属病院 形成外科¹⁾

高知大学医学部附属病院 看護部²⁾

リンパ浮腫は、日常生活を大きく制限し、QOLを大きく損なう疾患の一つである。私たちは、大学病院で診療にあたっているが、高知県ではなかなか病院に通院できない人も少なくなく、リンパ浮腫の治療にあまり詳しくない医師も地域では少なくないと思われ、在宅でリンパ浮腫の管理が必要な患者も少なからずあると予想される。しかし、実態についての情報もないのが実状である。そこで、少しでも実態を明らかにすることを目的として、アンケート調査を行った。

あいにく回収率は低かったが、回答いただいた中で状況は大きく異なっており、大きく①早めの紹介、②専門的治療と二極化している。少ない施設では年間数名以内、多い施設では40～50名を診ている。難治性のリンパ浮腫は、乳がんや子宮がんの治療後、かなり年数がたってからのものもあるが、本来の主治医とのつながりがすでにない患者も少なくなく、どこで診てもらおうかということから悩みが始まる。

治療は弾性ストッキング、リンパマッサージを行っているところが多く、一部で包帯が用いられる。治療において困っていることとして、①個人差が大きい、装具の選択が難しい、②ストッキングの着脱が難しいが手を貸せる人がいない、などという現実的な点が挙げられた。

医師やコメディカルスタッフを対象とした講習会を望む声は多く、診断、治療の指針やマニュアルが必要であると感じる人が過半数を超えていた。せっかくの機会なので、この四国地方会で作成をしてはどうだろうか。

トピック 2

病院から病院への技術指導の実際

岡林裕代、旗 厚、岡村高雄

岡村病院救足センター

当救足センターでは、重症虚血肢を中心に静脈性疾患、リンパ浮腫など歌詞血管に起因する各種疾患に対応しているが、様々な病院、施設からの紹介患者も多い。患者には超高齢者が多数含まれ、著しいA D L低下に加えて独居など受診のための交通手段も持たない患者も多い。このような現状に鑑み、受診困難患者に対して地域連携の一環として、バスキューラーナースによる施設訪問を行っている。訪問時活動は、①虚血性潰瘍肢の処置および指導、②リンパ浮腫、その他の足浮腫患者の看護、介護指導（圧迫着衣の着用時指導を含む）、③静脈性潰瘍治療後の状態維持のための看護、介護指導、④各疾患患者の情報収集（写真記録などを持ち帰り、担当医師に報告）などである。

地域施設と連携した看護活動により、急性期治療後の状態維持や増悪時の早期発見に役立てているので、現状を報告する。

Note

トピック 3

あん摩マッサージ指圧師による在宅でのリンパ浮腫治療の実際と課題

河井 舞¹⁾、尾崎 由²⁾

こうちリンパ治療院¹⁾、神田鍼灸接骨院²⁾

【症例】80 歳、女性

【主訴】15 年前から右下肢浮腫（クラスⅢ、線維化、右足趾～右鼠径部、下腹部、臀部）

【併存疾患】両変形性膝関節痛、足白癬

【既往歴】25 年前子宮体癌で子宮全摘、骨盤内・両鼠径リンパ節郭清、放射線治療

【基本情報】同居の夫（80 歳）と娘（52 歳）

身長:155cm 体重:55kg 血圧:120/80mmHg 通行手段:タクシーか娘の送迎

【依頼】娘からメール相談。カウンセリング後、医師に同意をもらい治療開始。関節拘縮による可動域制限があり、歩行困難なためマッサージの医療保険適応。

【臨床経過】

～6 ヶ月：30 分週 2 回 3 部位（体幹・両下肢）スキンケア、医療リンパドレナージ・包帯での圧迫療法と運動療法、生活指導

～12 ヶ月：30 分週 1 回 3 部位（体幹・両下肢）スキンケア、医療リンパドレナージ・包帯と軽めの弾性ストッキングでの圧迫療法と運動療法、セルフケア指導

浮腫は、1 年で最大周径が 7.2cm（下腿最大部）減少。会話の機会が増えて表情が

明るくなり、患者と良い関係を築くことができている。娘とは LINE でこまめに連絡を取り合っている。

【考察】

現在、リンパ浮腫治療の資格を持つあん摩マッサージ指圧師は、高知県で 2 名。医師以外で唯一開業権を持つ資格であるため融通が利きやすいが、医師など医療機関との連携が必須である。また保険適応であれば、経済的負担も少なく患者にとってのメリットも多い。しかし、リンパ浮腫患者数に対してセラピスト数が極端に少なく希望通りに治療が出来ていないリンパ浮腫患者が増えることが予想される。今後の課題として、医療機関や従事者のあま指師セラピストへの認識を高め、受け入れ可能な環境を整えていくなど医療機関との連携重視とともに、あま指師セラピストの技術的な向上も重要である。

企業セッション

市民向けセッション

協賛企業

(50 音順 敬称略)

九州メディカルサービス株式会社

越屋メディカルケア株式会社

三優メディカル株式会社

株式会社ジェイ・エム・エス

ソルブ株式会社

テルモ・ビーエスエヌ株式会社

東レ・メディカル株式会社

ナック商会株式会社

株式会社メディックス

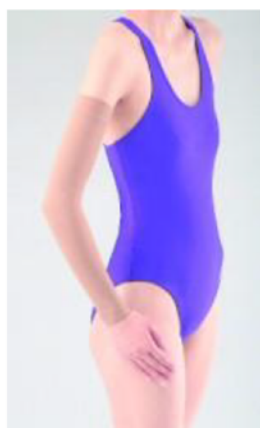
Japan Made



Medical Support

医療機器弾性ストッキング
「メディカルサポート」販売

- 日本製であること
- 日本人サイズに合った設計であること
- 患者さんの為の低価格設定であること
- 各種オーダーメイド対応であること
- オーダー出荷平均が7日以内であること



●販売元
株式会社メディックス

〒7711153

徳島市応神町吉成字西吉成42番地
TEL088-683-3456 FAX088-683-3455
<https://medicks.jp/>



●製造販売業者
東光株式会社

〒7711153

徳島市応神町吉成字西吉成43番地

〔医療機器届出番号〕■メディカルサポートクラスⅠ 36B3X10002000001 ■メディカルサポートクラスⅡ 36B3X10002000002 ■メディカルサポートアーム36B3X10002000003
■メディカルサポートY20 36B3X10002000006 ■メディカルサポートY30 36B3X10002000004 ■メディカルサポートY40 36B3X10002000005

TERUMO®
人にやさしい医療へ

いままでなかった、
ふんわりやわらか。

靴下タイプ 弾性ストッキング
ジョブスト soソフト

新技術の繊維と表面加工から生まれたやわらかな生地が、
履きやすさ・ムレにくさを大きく進化させます。

- ふだん使いもできる靴下風仕上げ
- 術後から保存期まで幅広く対応



JOBST®
Comfort, Health and Style!

一般的名称：弾性ストッキング 販売名：ジョブスト soソフト 医療機器届出番号：13B1X10103000026
製造販売業者：テルモ・ビーエヌ株式会社 〒151-0072 東京都渋谷区幡ヶ谷2-44-1 販売：テルモ株式会社 〒151-0072 東京都渋谷区幡ヶ谷2-44-1
©、TERUMOはテルモ株式会社の登録商標です。JOBSTはビーエヌ・メディカル社(ドイツ)の登録商標です。 ©テルモ株式会社 2013年11月

Batel®

大切なお肌をやさしくケアする
ベーテル®シリーズ

無香料

無着色

弱酸性

保湿成分
配合

保湿ローション

お肌に重要な保湿因子が
豊富に配合されています。



【バックタイプ】
3ml



【チューブタイプ】
65ml



【ポンプタイプ】
300ml

清拭・洗浄料

泡状で出てくるので泡立てが不要、
ガーゼ等で拭き取るだけの使用が可能です。



500ml



150ml

保湿ウォーター

赤ちゃんからお年寄りまで
幅広い年齢層の方
にお使いいただけます。



【ミストスプレータイプ】
250ml

ハイブリッド型
弾性チューブ包帯
Kチューブ™
やさしくフィット



包帯と着衣のハイブリッド型製品

ソフィットK™

腕用

就寝時や
スキントラブル予防に...



タオル地 ハイソックス

ソフィットVE

脚用

お肌にやさしくフィット



スキンケア関連製品／ストーマケア関連製品／リンパ浮腫関連製品／静脈疾患関連製品／創傷関連製品／失禁関連製品

製造販売元



株式会社 ベーテル・プラス

URL <https://batelplus.jp> E-mail info@batelplus.jp

〒160-0022 東京都新宿区新宿5丁目18番20号 新宿オミビル3F TEL 03-6427-6157 FAX 03-6427-6158

